



LaCie 2big Dock Thunderbolt 3 ユーザーマニュアル



このドキュメントの最新オンライン版にアクセスするには
ここをクリックしてください。最新のコンテンツ、拡大可能な図解、分かりやすいナビゲーション、検索機能もあります。

Contents

1 はじめに	6
パッケージ内容	6
ソフトウェア	6
• RAID管理	6
• バックアップ	6
最低コンピュータ・システム要件	7
• ポート	7
• オペレーティング・システム	7
• ディスクの最小空き容量	7
2 特徴	8
接続	8
ドッキング	8
Expansion	8
Thunderbolt 3	8
• Thunderbolt 3の機能とサポート	9
3 システム概要	10
ストレージ管理	10
仕様	10
• 筐体の寸法	10
• 筐体の重量	10
• 温度範囲	10
• 湿度	10
• 電気仕様	11
表示	11
• 前面表示	11
• 背面パネル表示	11
4 システム LED	14
LED の位置	14
LED の動作	14
5 ケーブル	16
USB-Cプロトコル	16
• 容易な接続	16
Thunderbolt 3 (USB-C) ケーブル	16
6 LaCie 2big Dock Thunderbolt 3の接続	18

WindowsとThunderbolt 3	18
手順1 - LaCie RAID Managerをダウンロードしてインストールする	18
手順2 - LaCie 2big Dockをコンピュータに接続する	18
• Thunderbolt 3接続	19
• USB 3.1 Gen 1または2接続	19
• USB-Cポート搭載のPCまたはMac	19
手順3 - 電源に接続する	20
ストレージのフォーマット	21
• Windows	21
7 操作	22
電源をオンにする	22
電源をオフにする	22
節電モード	22
• 節電モード: デイジー チェーン	23
• 節電モード: USB 3.0 ハブ	23
• 節電モード: PC/Mac による管理	23
• 通電	24
短く押す	24
• 短押しと RAID の同期/初期化	24
長く押す	24
動作中の Thunderbolt ケーブルの取り外し	24
静かな動作と熱管理	25
配置と積み重ね	25
8 ドッキング機能	26
USH-II Secure Digital Extended Capacity (SDXC) メモリ カード リーダー	26
• SD メモリ カードの読み取り	26
• SD メモリ カードの取り外し	26
コンパクトフラッシュ (CF) Revision 6.0 Type I (UDMA 7) メモリ カード リーダー	27
• CF メモリ カードの読み取り	27
• CF メモリ カードの取り外し	27
USB 3.0 ハブ	27
• デバイスと USB 3.0 ハブとの接続	27
• USB 3.0 ハブからのデバイスの取り外し	28
9 拡張ポート	29
DisplayPort 1.2	29
• DisplayPort の接続	29
• DisplayPort の取り外し	30
10 デイジー チェーンと電源供給	31
Thunderbolt 3 対応デバイスのデイジー チェーン	31
デイジー チェーンの構築方法	31

• デイジー チェーン: 節電モード	32
電源供給	32
11 RAID の管理	33
LaCie RAID Manager のダウンロードとインストール	34
LaCie RAID Manager の起動	34
• 管理者ユーザー	34
• 標準ユーザー	34
RAID レベルの変更	34
LaCie RAID Manager デバイスとアプリの管理	34
12 iPad USB-Cに対応	36
13 ハードディスク ドライブの保守	37
注意事項	37
ハードディスク ドライブの交換	37
LaCie 2big Dock 筐体: サービス不能なコンポーネント	41
14 フォーマットおよびパーティション	42
ファイル システム フォーマットについて	42
フォーマット手順	43
• Mac	43
• Mac OS X 10.11 以降	43
• OS X 10.9 ~ 10.10	43
• Windows	44
15 よくある質問	45
すべてのユーザー	45
• 問題: ファイル転送が遅い。	45
• 問題: LaCie 2big Dock をコンピュータに接続したが、電源がオンにならず、LaCie RAID Manager にデバイスが表示されな い。	46
• 問題: RAID レベルを変更したい。	46
• 問題: RAID の同期中または初期化中に LaCie 2big Dock からコンピュータを切断してしまった。	46
• 問題: Thunderbolt3 デイジー チェーンに追加したい USB-C ハードディスク ドライブがある。	46
• 問題: ハードディスク ドライブのパスワード保護や暗号化が必要である。	47
• 問題: ファイル転送のエラー メッセージが出る。	47
• 問題: DisplayPort で HDMI ディスプレイが表示されない。	47
Mac	47
• 問題: ドライブのアイコンがデスクトップに表示されない。	48
Windows	48
• 問題: ドライブのアイコンが [コンピュータ] に表示されない。	48

16 法規制順守	49
FCC 規格準拠	49
FCC クラス A に関する情報	49
FCC の注意	49
重要: FCC による被ばくについての声明文	49
カナダ産業省	50
モバイル機器の使用に関する重要な注意点	50
Note Importante pour l'utilisation de dispositifs mobiles	50
欧州 - EU 適合宣言	50
コンセント	52

はじめに

LaCie 2big Dockは、大容量かつ超高速のエンタープライズクラス・ドライブとして、LaCie製品に求められるすべての条件を満たしています。LaCie 2big Dockは、最近のノートPCでは見られなくなった数々のポートやスロットを搭載した、パワフルなドッキング・ステーションです。このドッキング機能により、完全に集約・合理化されたクリエイティブな能力を発揮します。

本マニュアルでは、LaCie 2big Dock Thunderbolt 3の構成と管理について詳しく説明しています。お使いのデバイスについてのよくある質問と回答は、「[よくある質問](#)」を参照してください。

[LaCieカスタマー・サポート](#)では、お使いの製品に関する最新のヒントと技術情報をご覧ください。

パッケージ内容

- LaCie 2big Dock Thunderbolt 3
- 外付け電源
- Thunderbolt 3ケーブル（Thunderbolt 3、USB 3.1 Gen 1、USB 3.1 Gen 2ポートに対応）
- クイックインストールガイド

i 重要情報 - 購入時の梱包材は保管しておいてください。ハードディスク・ドライブの筐体に修理や点検が必要になった場合、元の梱包材に入れてご返送いただく必要があります。

ソフトウェア

RAID管理

LaCie RAID Managerは、LaCieストレージ・デバイスのストレージを管理し、重要なファームウェア・アップデートと通知を提供します。LaCieストレージ・デバイスをコンピュータに接続する前に、LaCie RAID Managerをダウンロードしてインストールします。重要なドライバが自動でインストールされ、LaCie RAID Managerがデバイスを検出してRAIDアレイを管理できるようになります。詳細とダウンロード用リンクへは、www.lacie.com/support/lrmからアクセスできます。

バックアップ

Macユーザー - MacOS用の総合的なバックアップ・ソリューションであるIntego Backup Manager Proは、ドキュメント、アプリケーション、システムファイルなどのコピーを体系的に作成し、データ損失を防ぎます。詳細とダウンロード用リンクへは、[こちら](#)からアクセスしてください。

PCユーザー - Genie Backup Manager Proは、システム全体のバックアップと復旧を必要としている中小企業に最適なバックアップ・ソリューションです。詳細とダウンロード用リンクへは、[こちら](#)からアクセスしてください。

最低コンピュータ・システム要件

ポート

付属のケーブルを使用して、ThunderboltまたはUSB-CポートでLaCieデバイスとコンピュータを接続します。

オペレーティング・システム

「[Seagateのハードウェアとソフトウェアのオペレーティング・システム要件](#)」をご覧ください。

ディスクの最小空き容量

600MB推奨。

特徴

LaCie 2big Dock Thunderbolt 3は、USB-Cポートと2つのThunderbolt 3接続ポート、他のデバイス上のファイルにすばやくアクセスしてデータをインポートできる強力なドッキング機能、さらにはビデオ出力のためのDisplayPort拡張ポートを備え、優れた性能を発揮します。

接続

- **2つのThunderbolt 3接続ポート** –各ポートでは、双方向で最高40Gb/秒の転送速度を発揮し、接続したデバイスに15Wの電力を供給します。Thunderbolt 3ポートは、最高5台のLaCie 2big Dockデバイスや他のThunderbolt 3ストレージ・ソリューションとのデジチェーン接続も可能です。
- **USB 3.1接続ポート** –USB-Cコンピュータとのユニバーサルな互換性を備え、接続したデバイスに27Wの電力を供給します。

デバイスの接続に関する詳細は、[LaCie 2big Dock Thunderbolt 3の接続](#)を、複数のストレージ・ソリューションのデジチェーン接続についての詳細は、[デジチェーン接続と電力供給](#)を参照してください。

ドッキング

- **SDXC UHS-IIおよびCompactFlash Revision 6.0 Type Iカードスロット** –メモリカードからファイルを直接取り込むことができます。Adobe® Lightroom®とPremiere Pro®に写真をすばやくインポートします。
- **USB 3.0ハブ** –接続した電話などのデバイスに5Wの電力を供給します。このハブを使ってデジタルカメラや他のドライブからファイルを転送できます。

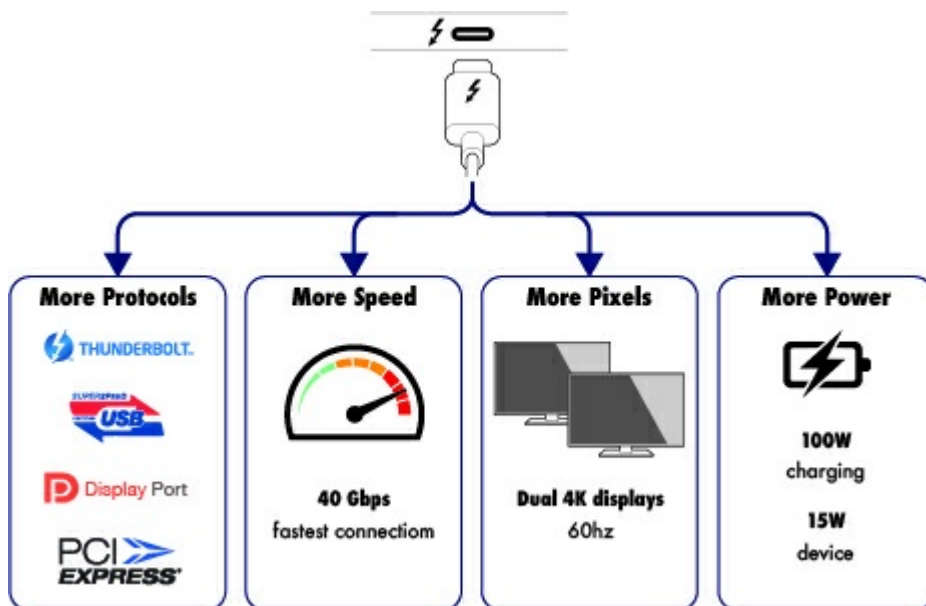
メモリカード・スロットとUSB 3.0ハブについての詳細は、[ドッキング機能](#)を参照してください。

Expansion

- **DisplayPort 1.2拡張ポート** –最高5Kの高解像度ディスプレイを接続できます。

DisplayPort 1.2拡張ポートについての詳細は、[拡張ポート](#)を参照してください。

Thunderbolt 3



Thunderbolt 3の機能とサポート

Thunderbolt 3技術により、汎用性の高い1つのコネクタを使って最速スピードでデータと高解像度ビデオを転送することができます。旧世代のThunderbolt技術は双方向で最高20Gb/秒の驚くべき転送速度を実現していましたが、Thunderbolt 3なら、他のThunderbolt 3デバイスに接続することにより、従来の2倍にあたる双方向で最高40Gb/秒の速度を達成します。また、Thunderbolt 3はビデオ・ストリームを優先し、必要な帯域幅をビデオ再生に分配します。この特徴は、高解像度のビデオや3Dグラフィックでの作業において特に有益です。

Thunderbolt 3では、Thunderboltアイコンが表示されたUSB-Cコネクタを使用します。Thunderbolt 3はプロトコルに依存しないことから、以下のインターフェイスからの接続に対応します。

- USB 2.0、USB 3.0、USB 3.1
- DisplayPort 1.1および1.2a
- Thunderbolt 20Gb/秒およびThunderbolt 40Gb/秒
- イーサネット（アダプタ付き）

Thunderbolt 3以外のデバイスであっても、USB-Cポートを搭載していれば、デジチェーン接続を使用することなくThunderbolt 3ポートに接続できます。

システム概要

ストレージ管理

LaCie 2big Dockストレージは、LaCie RAID Managerソフトウェアのユーティリティで管理できます。詳細は、[RAIDの管理](#)を参照してください。

仕様

筐体の寸法

側面	寸法 (mm/インチ)
幅	118/4.6
高さ	93.3/3.7
長さ	217/8.5

筐体の重量

重量 (kg/ポンド)
2.9/6.4

温度範囲

周囲環境	温度範囲
標準 (動作時)	+5°C~+40°C
ストレージ (非動作時)	-20°C~+60°C

湿度

環境	湿度範囲
標準 (動作時)	10%~60% (非結露)

ストレージ（非動作時）

5%～85%（非結露）

電気仕様

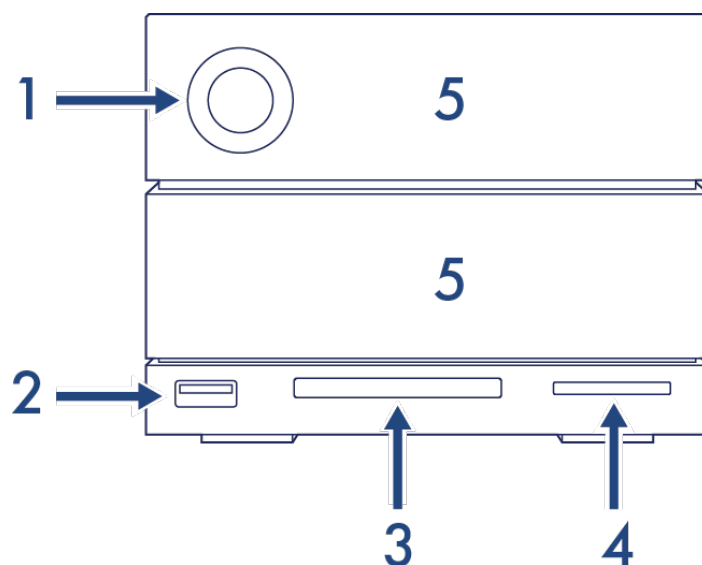
電源：100～240VAC、50/60Hz、60W



電源に関する注記：LaCie 2big Dock Thunderbolt 3付属の電源ケーブルを使用してください。

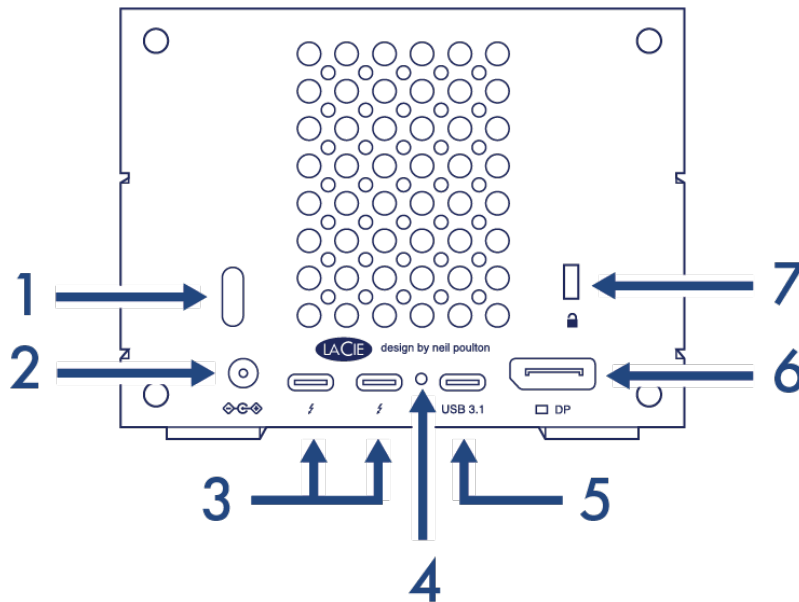
表示

前面表示



1. ステータスLED - LEDは、デバイスの電源オン状態と様々なステータスを表します。 [操作](#)を参照してください。
2. USB 3.0ハブ - ハブを使って携帯電話などのデバイスを充電できます（出力5W）。シャトルドライブやデジタルカメラなどのデバイスを接続して、ファイルを転送できます。 [ドッキング機能](#)を参照してください。
3. CompactFlash (CF) スロット - CFメモ리카ードの読み込みにはこのスロットを使用します。 [ドッキング機能](#)を参照してください。
4. セキュア・デジタル (SD) スロット - SDメモ리카ードの読み込みにはこのスロットを使用します。 [ドッキング機能](#)を参照してください。
5. 交換可能ハードディスク・ドライブ用トレイ - ハードディスク・ドライブ用トレイを取り外して、故障したハードディスク・ドライブを交換できます。LaCie 2big Dockハードディスク・ドライブはホットスワップ対応です。 [ハードディスク・ドライブの保守](#)を参照してください。

背面パネル表示



1. 電源ボタン - デバイスの電源のオン/オフを行うためのボタンです。RAID構成中に主要アクションを確定するときにも使用します。 [操作](#)を参照してください。
2. 電源入力 - 電源ケーブルを接続するためのポートです。LaCie 2big Dock Thunderbolt 3付属の電源ケーブルのみ使うことができます。不適切な電圧のサードパーティ製電源ケーブルや他のLaCie製品の電源ケーブルを使用すると、デバイスが損傷する恐れがあります。 [操作](#)を参照してください。
3. Thunderbolt 3ポート - 付属のThunderbolt 3ケーブルを使って、コンピュータまたは他のThunderbolt 3デバイスのThunderbolt 3ポートに接続します。LaCieデバイスのポートは事前に特定のロールが設定されているわけではないため、いずれかのポートをホストとして（コンピュータに接続して）使用したり、デイジーチェーン接続で（他の対応デバイスに接続して）使用したりすることが可能です。 [LaCie 2big Dock Thunderbolt 3の接続とデイジーチェーン接続と電力供給](#)を参照してください。



注：Thunderbolt 3ポートとUSB 3.1ポートを同時に使用することはできません。

4. ファームウェア・アップデート・ボタン - 製品の機能強化を目的としたUSBファームウェアのアップデートは、サポートページに掲載されます。USBファームウェアは、指示に従ってこのボタンを押すだけでアップデートできます。細くて硬い針金（ペーパークリップの先など）を使って、隙間からボタンを押します。
5. USB 3.1ポート - 付属のThunderbolt 3ケーブルを使って、2big DockのUSB 3.1ポートとコンピュータのUSB-Cポートを接続します。 [LaCie 2big Dock Thunderbolt 3の接続](#)を参照してください。



注：Thunderbolt 3ポートとUSB 3.1ポートを同時に使用することはできません。

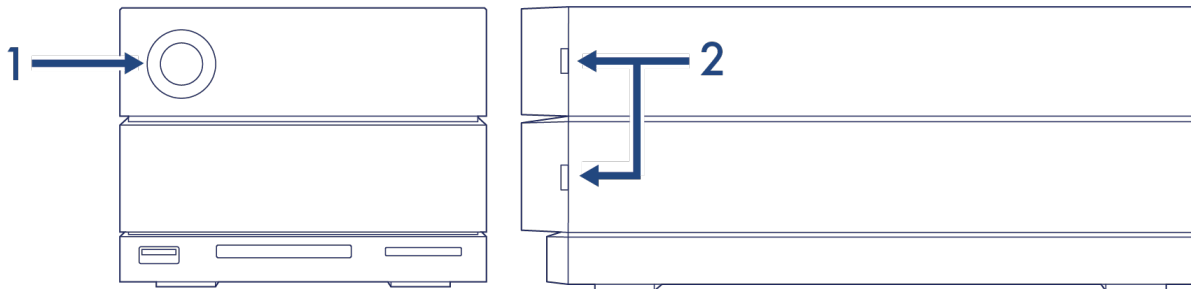
6. DisplayPort - コンピュータからモニターにビデオ信号を送るためのポートです。Thunderbolt 3ポートまたはUSB 3.1ポートの使用時は、ディスプレイをDisplayPortに接続することができます。 [拡張ポート](#)を参照してください。
7. Kensington™ ロック・ポート - 2big Dockをデスクやラックに物理的に固定するためのポートです。

- ！
● ポートに関する重要情報：LaCie 2big Dockは、Thunderbolt 3ポートのいずれかひとつか、USB 3.1ポートを使ってコンピュータに接続できます。デバイスは1本のケーブルを使って1台のコンピュータのみに接続してください。Thunderbolt 3ポートとUSB 3.1ポートを同時に使用することはできません。以下のような操作は行わないでください。
- 両方のThunderbolt 3ポートを1台のコンピュータに接続する。❗
 - 一方のThunderbolt 3ポートを1台のコンピュータに、もう一方のThunderbolt 3ポートを別のコンピュータに接続する。❗
 - Thunderbolt 3ポートとUSB 3.1ポートを同時に1台のコンピュータに接続する。❗
 - ひとつのThunderbolt 3ポートを1台のコンピュータに、USB 3.1ポートを別のコンピュータに接続する。

システム LED

LaCie 2big Dock Thunderbolt 3 の LED は、システムのステータス情報を提供します。

LED の位置



1. 前面: システムのステータス
2. 側面: ハードディスク ドライブのステータス

LED の動作

LaCie 2big Dock の一般的なステータスを識別するには、次のカラー一覧を参照してください。

カラー	状態
青色点灯	待機中
青色点滅	アクティビティ
青色でゆっくりと点滅 (10 秒間隔)	節電
青色で高速に点滅	起動およびシャットダウン
赤色および青色点滅	RAID 初期化または同期
赤色点滅 (1 秒間隔)	温度の警告またはファンの不具合
赤色点灯	危険温度またはファンの欠損



節電モードと Windows についての技術的な注意事項: デバイスは、Windows 8 以降の PC で節電モードにできます。ただし、LED は 10 秒ごとの青色の点滅ではなく、オフのままになる可能性があります。

ケーブル

USB-Cプロトコル

USBは、周辺機器とコンピュータを接続するためのシリアル入力技術です。USB-Cはその最新の規格であり、便利な接続機能、高帯域幅、まったく新しい電源管理機能を提供します。Thunderboltアイコンが表示されたUSB-Cポートは、Thunderbolt 3デバイスに対応しています。

USB-Cは数多くのプロトコルに対応しています。

Thunderbolt 3	転送速度は最高40Gb/秒に達します
SuperSpeed USB 3.1 Gen 2	転送速度は最高10Gb/秒に達します
SuperSpeed USB 3.1 Gen 1	転送速度は最高5Gb/秒に達します
SuperSpeed USB 3.0	転送速度は最高5Gb/秒に達します
高速USB 2.0	転送速度は最高480Mb/秒に達します
DisplayPort	互換性のあるデバイスでは最高8Kに対応し、VGAおよびDVIとの下位互換性があります

LaCie 2big DockのUSB-Cポートは以下の通りです。

- Thunderbolt 3 (2つ)
- USB 3.1 Gen 2 (1つ)

Thunderbolt 3は、最高5KのDisplayPortとしても使用できます。

容易な接続

USB-Cケーブルは両端が同じ形状であるため、製品を簡単に接続できます。さらに、LaCieハードディスク・ドライブ筐体とコンピュータのUSB-Cポートは、ケーブルの端をどの向きからでも差し込めるように設計されています。

Thunderbolt 3 (USB-C) ケーブル

Thunderbolt 2の転送速度は20Gb/秒であるのに対し、Thunderbolt 3は最高40Gb/秒にまで達します。

互換性のあるThunderbolt 3ポートで使用する場合、最高のデータ転送性能を確保するために、付属のThunderbolt 3 (USB-C) ケーブルをご使用ください。

コネクタの外観 (Thunderbolt 3)	ケーブルの端 (Thunderbolt 3)
	

Thunderbolt 3ケーブルを使用すると、LaCie 2big DockのUSB 3.1 (USB-C Gen 2) ポートとコンピュータのUSB 3.1 (USB-C Gen 2) ポートを接続することもできます。USB 3.0の転送速度は5Gb/秒、USB 2.0は480Mb/秒であるのに対し、USB 3.1 Gen 2は最高10Gb/秒にまで達します。

LaCie 2big Dock Thunderbolt 3の接続

WindowsとThunderbolt 3

お使いのLaCie Thunderbolt 3ストレージ・デバイスは、Thunderbolt 3ポートを搭載したWindows PCで使用することができますが、ストレージ・デバイスとWindows PCのThunderbolt 3ポートとの接続時に問題が起きることがあります。そのため、LaCie Thunderbolt 3ストレージ・デバイスを設定する前に、PCメーカーのウェブサイトアクセスして、Windows PCで以下を最新版にアップデートしてください。

- BIOS
- Thunderbolt 3ファームウェア
- Thunderbolt 3ドライバ

また、PCに最新版のWindows 10が搭載されていることをご確認ください。

お使いのPCに関してご不明な点がある場合は、PCのメーカーにお問い合わせください。以下のウェブサイトでも詳しい情報をご覧いただけます：<https://thunderbolttechnology.net/updates>。この問題は、Thunderbolt 3に関連するもので、USBポートに影響はありません。

手順1 – LaCie RAID Managerをダウンロードしてインストールする

LaCie RAID Managerは、LaCieストレージ・デバイスのストレージを管理し、重要なファームウェア・アップデートと通知を提供します。LaCieストレージ・デバイスをコンピュータに接続する前に、LaCie RAID Managerをダウンロードしてインストールします。ドライバが自動でインストールされ、LaCie RAID Managerがデバイスを検出してRAIDアレイを管理できるようになります。

1. LaCieストレージ・デバイスを接続するコンピュータから、www.lacie.com/support/lrmにアクセスします。?
2. MacまたはWindows用のLaCie RAID Managerをダウンロードします。?
3. インストーラを起動します。?
4. 画面に表示される指示に従って、インストールを完了します。

手順2 – LaCie 2big Dockをコンピュータに接続する

Thunderbolt 3またはUSBを使ってデバイスをコンピュータに接続します。

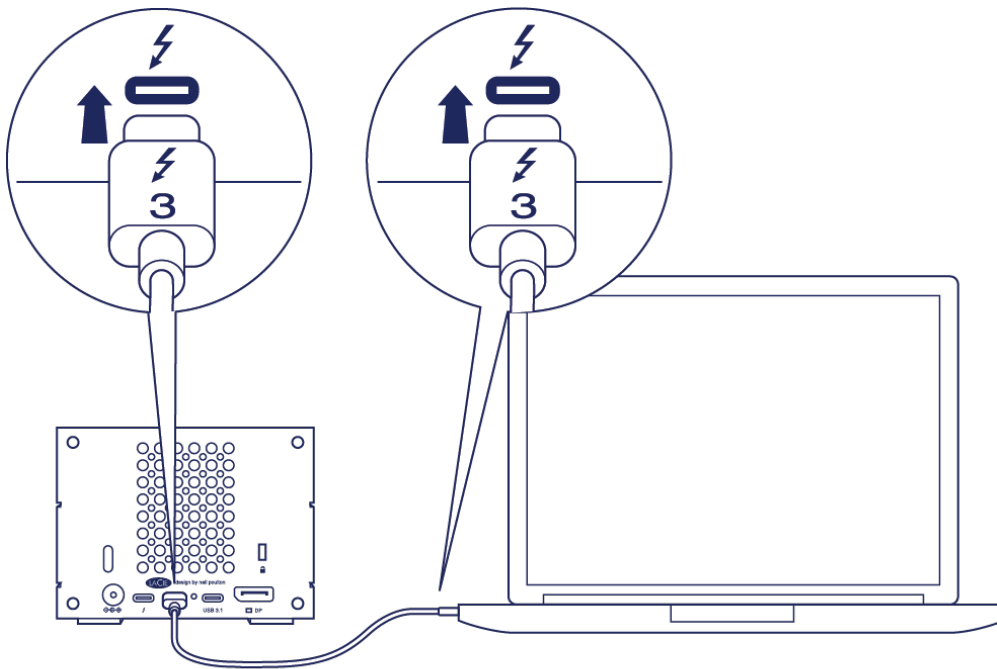


ポートに関する重要情報：LaCie 2big Dockは、Thunderbolt 3.1ポートまたはUSB 3ポートを使ってコンピュータに接続できます。ただし、1台のコンピュータに両方のポートを同時に接続したり、各ポートを別々のコンピュータに接続したりしないでください。

Thunderbolt 3接続

付属のThunderbolt 3ケーブルを以下に接続します：

1. 2big Dock
2. PCまたはMac



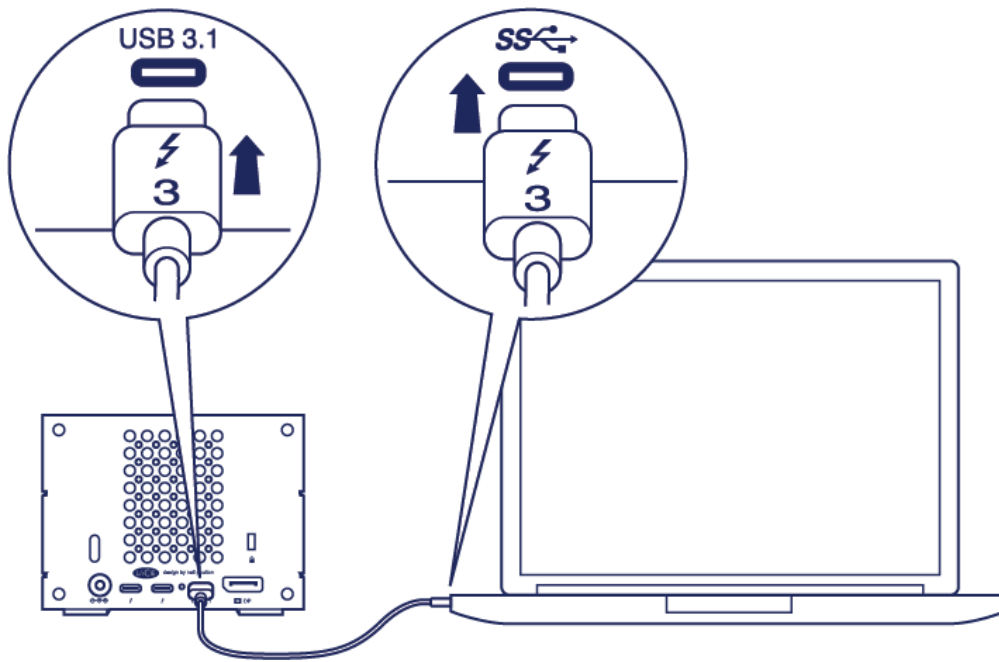
USB 3.1 Gen 1または2接続

USB-Cポート搭載のPCまたはMac

Thunderbolt 3ケーブルを使用すると、LaCie 2big DockのUSB 3.1 (USB-C) ポートとコンピュータのUSB 3.1 (USB-C) ポートを接続することができます。

付属のThunderbolt 3ケーブルを以下に接続します：

1. 2big Dock。「」と印字された正しいポートを使用してください。
2. PCまたはMac。USB 3.1 Gen 1またはUSB 3.1 Gen 2のアイコンが表示されたUSB-Cポートに接続します。

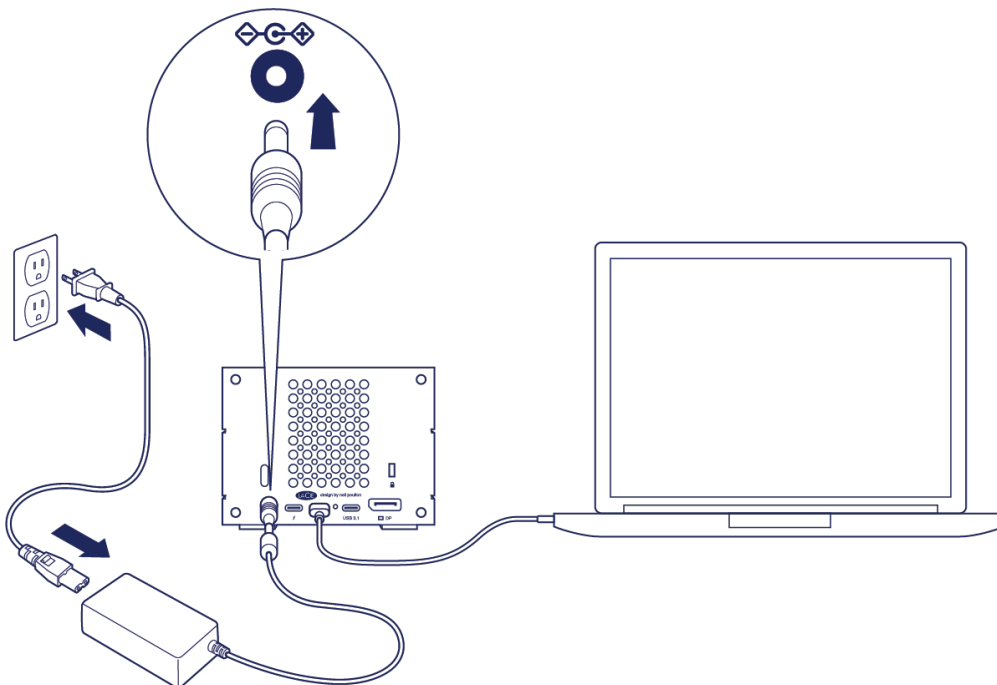


手順3 - 電源に接続する

お使いのデバイスに付属していた電源ケーブルしか使用できません。サードパーティ製の電源ケーブルや他のLaCie製品の電源ケーブルを使用すると、デバイスが損傷する恐れがあります。

付属の電源ケーブルを下記の順に接続してください。

1. 2big Dock電源入力
2. コンセント



ストレージのフォーマット

お使いのLaCieデバイスは、MacではHFS+にフォーマットされています。また、RAID 0で最適な性能を発揮できるように2台のディスクで構成されています。構成をRAID 1に変更すると、1台のディスクが故障してもデータは保護されます。RAIDの設定を変更するには、LaCie RAID Managerを使用します。

RAIDのレベルとLaCie RAID Managerについての詳細は、[RAIDの管理](#)を参照してください。

Windows

WindowsはHFS+に対応していないため、デバイスを初めて接続するときは、ディスクの構成とフォーマットを実行する必要があります。LaCie RAID Managerを使って現在のRAIDアレイを削除し、新しいアレイを作成します。新しいアレイを作成したら、パーティションを作成してフォーマットします。詳細は、[フォーマットとパーティションの作成](#)を参照してください。

操作

次の条件が満たされていれば、LaCie 2big Dock の電源をオンにできます。

- Thunderbolt 3 または USB に対応したコンピュータに接続されている。
- 電気が通っている電源コンセントに接続されている。

ディスクのスピンドルアップ中は、LED が青色に点滅します。

- ! 注意: 周辺温度が指定された温度範囲内になるまでは、LaCie 2big Dock Thunderbolt 3 を操作しないでください([システム概要](#)を参照)。ハードディスク ドライブがインストールされたばかりの場合は、操作の前に、周囲の温度に適応するための時間をおいたことを確認してください。

電源をオンにする

ほとんどの場合、コンピュータとアクティブな電源に接続されると、LaCie 2big Dock の電源は自動的にオンになります。ただし、以下の 2 つの条件が満たされていれば、電源ボタンを使用してデバイスの電源をオンにできます。

- 長押しによってデバイスの電源がオフにされた。
- デバイスがコンピュータの USB ポートとアクティブな電源に接続されたままである。

LaCie 2big Dock の電源をオンにするには、電源ボタンを 1 秒間押します。

電源をオフにする

以下の手順に従ってデバイスの電源をオフにします。

1. デバイスのボリュームにアクセスしていないことを確認します。[?]
2. デバイスのボリュームを、お使いのコンピュータのオペレーティング システムから取り外します。
3. デバイスをコンピュータから切断する

節電モード

LaCie 2big Dock は、節電モードに入ることによってエネルギーを節約できます。2big Dock が節電モードのときは、筐体内のハードディスク・ドライブがスピンドルダウンして、電力消費を減らします。節電モードは、アイドル時間を増やして動作を少なくすることによって、ハードディスク・ドライブの寿命を長くできます。以下のように電

源ボタンを使用してデバイスを節電モードにできます。

1. デバイスのボリュームにアクセスしていないことを確認します。
2. ボリュームを、お使いのコンピュータのオペレーティング システムから取り外します。
3. 電源ボタンを短く押します。短く押すとは、1 秒よりも短く押すことを意味します。

デバイスを起動させるには、もう一度短く押します。

節電モード: デイジー チェーン

LaCie 2big Dock が節電モードのときでも、Thunderbolt 3 テクノロジー対応デバイスをデイジー チェーン接続できます。デバイスが節電モードに移行するとハードディスク ドライブがスピンドownしますが、Thunderbolt の信号は一定のままです。デイジー チェーン接続されたデバイスは途切れることなくデータ操作を続行します。詳細は[デイジー チェーン](#)と[電源供給](#)を参照してください。

節電モード: USB 3.0 ハブ

LaCie 2big Dock が節電モードに移行していても、USB 3.0 ハブに接続されたデバイスの参照と管理を続行できます。接続されたデバイスは、引き続き 2big Dock から給電されます。

節電モード: PC/Mac による管理

以下のいずれかを実行することによって、お使いのコンピュータで節電モードを開始できます。

- ホスト コンピュータをスリープ モードにします。
- Mac: [システム環境設定] > [省エネルギー] に進んで、ハードディスク ドライブのスリープ モードを有効にします。
- Windows: [コントロール パネル] > [ハードウェア] > [電源オプション] > [電源プランの選択] > [詳細な電源設定の変更] に進みます。[ハード ディスク] と [次の時間が経過後ハード ディスクの電源を切る] をクリックします。USB ハードディスク ドライブをスピンドownする時間を選択します。

節電モードを終了するには以下のようにします。

節電モードの開始	節電モードの終了
アイドル状態のため、ホスト コンピュータによって製品は節電モードに入りました。	ホスト コンピュータのデバイスのボリュームにアクセスします。たとえば、ファイルをボリュームにコピーします。
コンピュータはスリープ モード中です。	コンピュータを起動させます。



ボリュームの取り外しと節電モードについての注意事項: ボリュームが取り外されると、デバイスは節電モードに移行します。デバイスのボリュームにアクセスするには、デバイスの背面からケーブルを抜き、もう一度差し込みます。

通電

LaCie 2big Dock の電源は、以下の場合に自動的にオンになります。

- Thunderbolt 3 または USB-C ポートでコンピュータに直接接続された。コンピュータの電源がオンになっている必要があります。
- 付属の電源から、通電している電源に接続された。



ポートに関する重要な情報: LaCie 2big Dock は USB 3.1 ポートまたは Thunderbolt 3 ポートを使用してコンピュータに接続できます。ただし、両方のポートを同時に 1 台のコンピュータに接続したり、それぞれのポートを個々のコンピュータに接続したりしないでください。

短く押す



重要な情報: 電源ボタンを短く押す前に、LaCie 2big Dock ボリュームを必ずコンピュータから取り外してください。

短く押すとは、電源ボタンを手で、1 秒より短く押すことを意味します。製品の動作中に電源ボタンを短く押すと、筐体内のハードディスク ドライブがスピンドアウンして、節電モードが開始されます。Thunderbolt 3 ポートはアクティブのまま、デジチェーン接続できます。たとえば、デバイスにデジチェーン接続されているディスプレイは、電源ボタンを短く押した後でもコンピュータから利用できます。

短押しと RAID の同期/初期化

RAID 同期中または初期化中に電源ボタンを短く押すと、ハードディスク ドライブがスピンドアウンします。次に電源ボタンを短く押してハードディスク ドライブをスピンドアップしたときに、RAID 同期や初期化が再開されます。

長く押す

長く押すとは、LED 電源ボタンを手で、4 秒より長く押すことを意味します。製品の動作中に電源ボタンを長く押すと、LaCie 2big Dock の電力がカットされ、即座に強制的にシャットダウンされます。データの損失につながるおそれがあるため、通常の使用では、長押しは推奨されません。

動作中の Thunderbolt ケーブルの取り外し

動作中にケーブルを取り外すと、データの喪失につながるおそれがあります。システムによる RAID の同期中または初期化中にケーブルが取り外された場合、同期や初期化は続行されますが、コンピュータとの接続が失われ、データも失われます。

静かな動作と熱管理

動作中の騒音を緩和するため、LaCie 2big Dock には内部コンポーネントの熱を排出するために Noctua® 冷却ファンが使用されています。Noctua 冷却ファンは非常に静かなだけでなく、温度により制御され、環境に応じて回転速度を調整できるため、最適な熱管理が保証されます。また、筐体のメタルケースがハードディスクドライブからの熱を消散するため、安全に運用され、デバイスの寿命も長くなります。LaCie 独自の設計により内部のハードディスクドライブから熱が排出されるため、長時間の使用後に外部筐体を触ると温かく感じる場合があります。

i 重要な情報: LaCie 2big Dock の背面にある広い排気チャンバーは、十分な気流を確保するために設けられています。この排気チャンバーがふさがれておらず、筐体全体で自然な空気の流れが保たれていることを確認してください。

配置と積み重ね

LaCie 2big Dock は必ず、プロフェッショナル用ハードディスク筐体の熱放出と空気の流れを補助できる、凹凸のない平面に置いてください。適切な熱分散のために、LaCie 2big Dock は筐体の底面にあるゴム製の脚を下にして、縦に設置するよう設計されています。電源が入っている状態で、筐体を横倒しにしないでください。

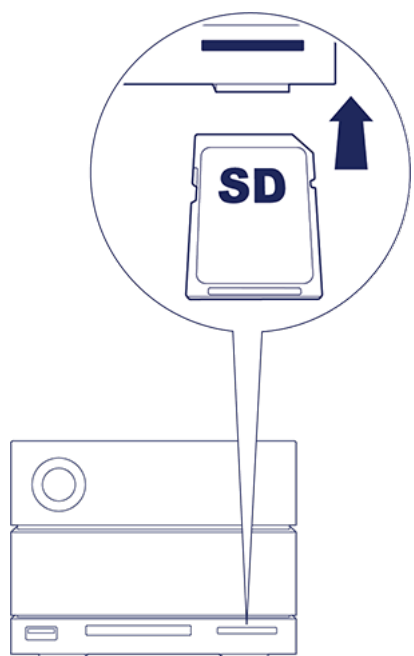
ドッキング機能

LaCie 2big Dock は、お客様の独創的なデジタル コンテンツを管理するための便利な手段を提供します。安全に保存するため、SD カードやコンパクトフラッシュ カードを挿入してファイルを転送します。スマートフォン、カメラ、その他のデバイスを USB 3.0 ハブに接続してコンテンツにアクセスします。

USH-II Secure Digital Extended Capacity (SDXC) メモリカードリーダー

SD メモリ カードの読み取り

1. SD、SDHC、または SDXC メモリ カードを、ラベルを上に向けて真っすぐに持ちます (ピンを下にします)。
2. デバイスの前面にある SD スロットに、可能なところ (「カチッ」という音が聞こえる) までカードを挿入して、手を放します。これで、カードがスロットに固定されました。
3. Finder またはエクスプローラのウィンドウを開き、SD カードのコンテンツを参照および管理します。



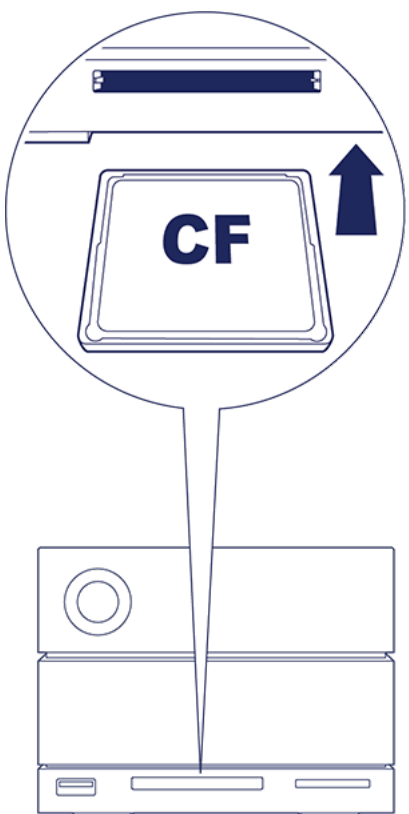
SD メモリ カードの取り外し

1. SD メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Finder またはエクスプローラのウィンドウを使用して、SD カード ボリュームを取り外します。
3. デバイスの前面にある SD スロットに、可能なところ (「カチッ」という音が聞こえる) までカードを押して、手を放します。カードが排出されます。
4. スロットからカードを外します。

コンパクトフラッシュ (CF) Revision 6.0 Type I (UDMA 7) メモリカードリーダー

CF メモリカードの読み取り

1. コンパクトフラッシュ メモリカードを、ラベルを上に向けて真っすぐに持ちます。
2. デバイスの前面にある CF スロットにカードを挿入し、カードがスロットに収まるまで、そっと押し込みます。
3. Finder またはエクスプローラのウィンドウを開き、CF カードのコンテンツを参照および管理します。



CF メモリカードの取り外し

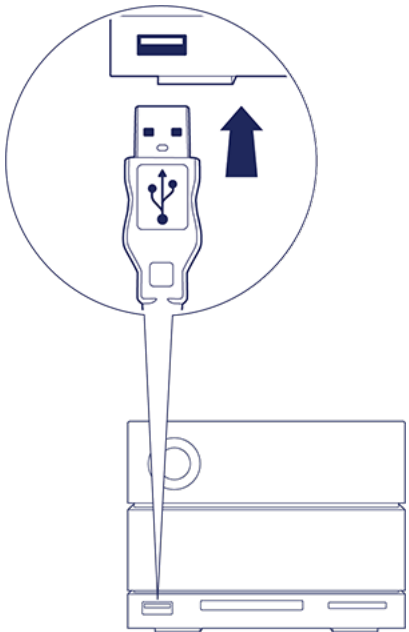
1. CF メモリカードにアクセスしていないことを確認します。
2. Finder またはエクスプローラのウィンドウを使用して、CF カード ボリュームを取り外します。
3. スロットからカードを外します。

USB 3.0 ハブ

USB 3.0 ハブは、接続された電話やその他のデバイスに 5W の電力を供給します。ハブを使用して、デジタルカメラやその他のデバイスからファイルを転送します。

デバイスと USB 3.0 ハブとの接続

1. USB 3.0 ケーブルの末端を真っすぐ持ちます。
2. ケーブルの末端を、デバイスの前面にある USB 3.0 ポートに挿入します。
3. Finder またはエクスプローラのウィンドウを開き、デバイスのコンテンツを参照および管理します。



USB 3.0 ハブからのデバイスの取り外し

1. デバイスにアクセスしていないことを確認します。
2. Finder またはエクスプローラのウィンドウを使用して、デバイス ボリュームを取り外します。
3. ポートから USB 3.0 ケーブルの末端を外します。

拡張ポート

DisplayPort 1.2

DisplayPort は、ディスプレイ デバイス (たとえば、コンピュータのモニター) へのビデオ ソースやその他の形式のデジタル データの接続に使用されるデジタル ディスプレイ インターフェイスです。DisplayPort は、アダプタ (同梱されていません) の使用によって VGA、DVI および HDMI のオーディオ / ビデオ インターフェイスと下位互換性を持ちます。

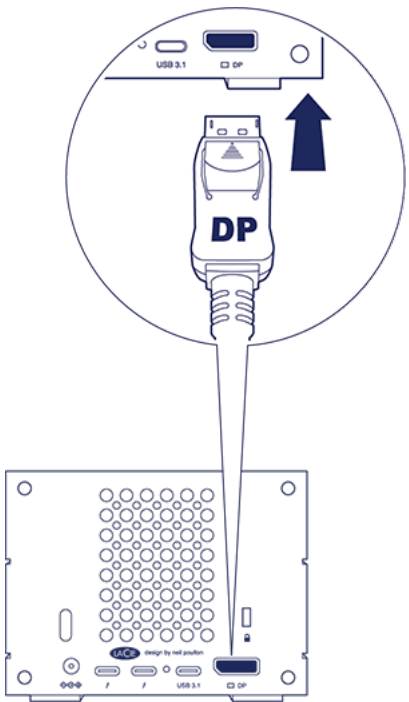
2big Dock は、DisplayPort 1.2 拡張ポートとの Thunderbolt 3 または USB 3.1 接続を通じて信号を渡します。



DisplayPort 1.2 および HDMI アダプタについての注意事項: LaCie 2big Dock の DisplayPort 1.2 は、DP++ to HDMI アダプタには対応していません。DP 1.2 to HDMI アダプタをお持ちでない場合に HDMI ディスプレイと接続するには、USB-C to HDMI アダプタ (同梱されていません) を使用して LaCie 2big Dock とディスプレイをデージー チェーン接続することを推奨します。このような構成は、LaCie 2big Dock が Thunderbolt ケーブルでコンピュータと接続されている場合のみ可能です。

DisplayPort の接続

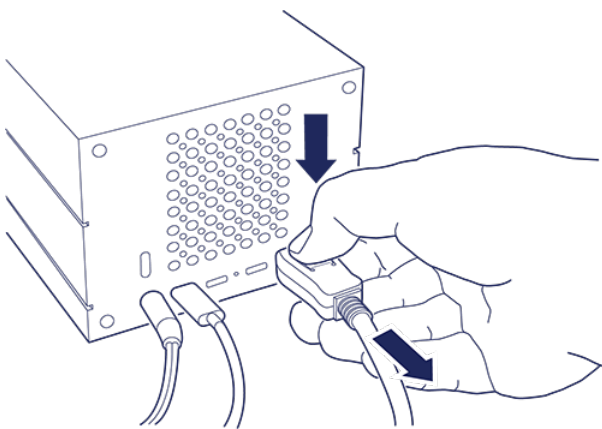
1. ケーブルまたはアダプタの DP 1.2 の末端を、LaCie 2big Dock の背面にあるポートに、カチッという音がして収まるまで挿入します。これで、ケーブル / アダプタが DP 1.2 ポートに固定されました。



2. VGA、DVI または HDMI アダプタを、設定したオーディオ / ビデオ ディスプレイに接続します。

DisplayPort の取り外し

1. LaCie 2big Dock に接続されているケーブルまたはアダプタの DP 1.2 の末端を持ちます。
2. 取り外しタブを親指で押さえて、ポートからケーブルを引いて取り外します。



デイジーチェーンと電源供給

LaCie 2big Dock の 2 つの Thunderbolt 3 ポートは次の目的で使用します。

- Thunderbolt 3 テクノロジーに対応するコンピュータへ直接接続する。
- Thunderbolt 3 テクノロジーに対応するデバイスおよびディスプレイとのデイジーチェーン。

Thunderbolt 3 対応デバイスのデイジーチェーン

Thunderbolt 3 は Thunderbolt 2 テクノロジーのアップデートです。Thunderbolt 2 テクノロジーも引き続き双方向で最高 20Gb/s という優れた転送速度を提供していますが、Thunderbolt 3 では、双方向で最高 40Gb/s の転送速度という性能アップが実現しています。また、Thunderbolt 3 テクノロジーではビデオとデータを使用するときの柔軟性が増しており、多くの負荷を搬送するストリームに対して、より多くのスループットを割り当てることができます。性能アップとインテリジェントな帯域幅の共有というメリットを利用するには、Thunderbolt 3 に対応しているコンピュータが必要です。

Thunderbolt 2 テクノロジーと同様に、1 つの Thunderbolt 3 デイジーチェーンには、コンピュータを含めて 7 台までのデバイスを接続できます。たとえば、5 つの LaCie 2big Dock 筐体を、ディスプレイと同じラインにデイジーチェーン接続できます。

デイジーチェーンの構築方法

LaCie 2big Dock の背面にあるインターフェイスポートのいずれかと、コンピュータとを、ケーブルで接続します。お使いのデバイスの追加のポートは、ハードディスクドライブやモニタなど、互換性のある Thunderbolt 3 周辺機器をデイジーチェーン接続するために使用できます。別の Thunderbolt 3 ストレージデバイスをお持ちの場合は、互換性のあるディスプレイまたは USB 3.1 (USB-C) デバイスを追加する前に、そのデバイスをデイジーチェーン接続するようにしてください。以下は、Thunderbolt 3 デイジーチェーンでのデバイスの順序の一例です。

1. Thunderbolt 3 ポートを搭載したコンピュータ
2. LaCie 2big Dock Thunderbolt 3 (Thunderbolt 3 ポート)
3. LaCie d2 Thunderbolt 3 (Thunderbolt 3 ポート)
4. LaCie Bolt 3 (Thunderbolt 3 ポート)
5. LaCie Porsche Desktop (USB 3.1 (USB-C) ポート)

USB 3.1 (USB-C) デバイスは Thunderbolt 3 デイジーチェーンの終端にできます。必ず最後のデバイスにしてください。前のデバイスの 2 番目の Thunderbolt 3 ポートに接続する必要があります。(前のデバイスの USB-C ポートに接続された場合は、USB 3.1 デバイスは認識されません)



USB 3.1 (USB-C) ポートについての注意事項: USB 3.1 はデバイスのデイジー チェーンに対応していません。このため、コンピュータの USB 3.1 (USB-C) ポートをデバイスのデイジー チェーンに使用することはできません。



ケーブルに関する重要な情報: 筐体をコンピュータまたは互換性のあるデバイスに接続する場合は、Thunderbolt 3 に対応するよう製造されているケーブルを使用してください。



重要な情報: 双方向で最高 40Gb/s という Thunderbolt 3 の転送速度を達成するには、LaCie 2big Dock Thunderbolt 3 を Thunderbolt 3 テクノロジー対応のコンピュータに接続する必要があります。

デイジー チェーン: 節電モード

LaCie 2big Dock ハードディスク ドライブがスピン ダウンしているときでも、Thunderbolt 3 対応デバイスをデイジー チェーン接続できます。電源ボタンを短く押すと、節電モードが開始されます ([操作](#)を参照)。ステータス LED がゆっくりと点滅します。これは、デバイスが節電モードに移行したことを示します。

電源供給

USB-C ケーブル経由の充電をサポートしている対応デバイスを Thunderbolt 3 ポートまたは USB 3.1 ポートに接続できます。LaCie 2big Dock の Thunderbolt 3 ポートの最大出力は最大 15W です。USB 3.1 ポートは最大 27W です。互換デバイスに電力を供給するには、LaCie 2big Dock で電源ケーブルから電力が供給されている必要があります。



注: 供給される電力がノート PC の充電に十分ではない場合もあります。



重要な情報: LaCie 2big Dock に接続した際のデバイスへの悪影響、損傷または誤作動について、LaCie は一切責任を負いません。

RAID の管理

RAID とは、Redundant Array of Independent Disks (独立ディスク冗長アレイ) の略語です。RAID には「アレイ」という語も含まれています。多くの場合、2 つの用語は同じ意味で使われています。アレイとは、2 つ以上の物理ディスクを組み合わせ、オペレーティング システムからは単一のボリュームに見えるものです。

ディスクは、「RAID レベル」と呼ばれるさまざまな RAID 構成で組み合わせられます。選択する RAID レベルは、次のような重要視するストレージの属性によって異なります。

容量	保存できるデータの総量
性能	データがコピーされる速度
保護	データが失われるまでに故障を容認できるディスクの数

LaCie 2big Dock は RAID 0、RAID 1 または JBOD として構成できます。それぞれの RAID レベルには、以下のような固有のメリットがあります。

RAID 0: RAID 0 の両方のハードディスク ドライブではデータは複製されません。両方のドライブの全容量を固有のデータの保存に使用できるので、高速転送で大容量です。ただし、RAID 0 には非常に重要な機能であるデータ保護が欠けています。ハードディスク・ドライブに障害が発生すると、アレイのすべてのデータが失われます。

RAID 1: RAID 1 はアレイの各ディスクにデータが複製されているので、高い安全性が提供されます。1 つのディスクに障害が発生しても、データは他のディスクで利用できます。ただし、それぞれのドライブに同じデータを書き込むので、コストがかかります。また、データのコピーに時間がかかり、全体のストレージ容量は 50% に減ります。RAID 1 は、速度やディスク容量よりも安全性を重視する場合に適しています。

JBOD: 「JBOD」は「Just a Bunch of Disks (単純なディスクの束)」の略語で、2 つのドライブをアレイとして構成せず、2 つの独立したディスクとして扱うことを意味しています。

まとめると、それぞれの RAID レベルには、以下のような固有のメリットがあります。

RAID レベル	容量	保護	スピード	工場出荷時のデフォルト
RAID 0	100%	なし	優秀	○
RAID 1	50%	優秀	可	×
JBOD	100%	なし	異なる	×

LaCie RAID Manager のダウンロードとインストール

LaCie RAID Manager では、お使いの LaCie ストレージ デバイスのストレージを管理します。また、重要なファームウェアの更新や通知を行います。LaCie ストレージ デバイスをコンピュータに接続する前に、LaCie RAID Manager をダウンロードし、インストールしてください。インストール プロセスで、LaCie RAID Manager がデバイスを検出したり RAID アレイを管理したりできるようにするためのドライバが自動的にインストールされます。ダウンロード手順については、[LaCie 2big Dock Thunderbolt 3 の接続](#)を参照してください。

LaCie RAID Manager の詳細

[LaCie RAID Manager for 2-Bay Devices](#)
[LaCie RAID Manager のダウンロード](#)
[サポートされているオペレーティング システム](#)

LaCie RAID Manager の起動

管理者ユーザー

コンピュータに対して管理者権限を持つユーザーは、LaCie RAID Manager にサインインしなくても起動できます。

標準ユーザー

標準 (管理者ではない) ユーザーが LaCie RAID Manager を起動すると、管理者の認証でサインインを求めるプロンプトが表示されます。管理者は、アプリケーションを起動して、標準ユーザーのためにデバイスを用意する必要があります。

RAID レベルの変更

RAID レベルを変更するには、2big Dock がコンピュータに接続され、電源が入っていることを確認してください。

! アレイを変更すると 2big Dock からすべてのファイルが削除されます。

1. LaCie RAID Managerを起動します。
2. サイドバーで [\[アレイ\]](#) をクリックして、[\[変更\]](#) をクリックします。
3. 構成する RAID レベルを選択して、[\[次へ\]](#) をクリックします。
4. [\[変更\]](#) をクリックしてアレイの変更を確定します。
5. 画面のプロンプトに従います。

LaCie RAID Manager デバイスとアプリの管理

その他の LaCie RAID Manager の機能については、[『LaCie RAID Manager for 2-Bay Devices ユーザー マニュアル』](#)を参照してください。

iPad USB-Cに対応

LaCieストレージ・デバイスはハイエンドiPadにご使用いただけます。コンピュータやクラウド・サービス、外付けストレージの間でファイルを簡単に転送できます。iPadは優れたモバイル編集ステーションでもあり、メディアを高度な画像・動画アプリにインポートすることができます。

以下に関する詳細は[外付けストレージおよびiPadOS](#)をご覧ください。

- 互換性のあるiPadへのストレージの接続
- 実行可能な操作
- 複数の項目の選択
- アプリ内からストレージ・デバイスへのアクセス
- 対応している外付けストレージ・デバイスおよびUSBハブ
- iPadとコンピュータでの外付けストレージの性能の違い
- Thunderboltストレージ・デバイス
- バッテリーの使用
- 取り出し
- 保存形式
- パスワード保護
- Toolkitおよび初回接続

ハードディスク ドライブの保守

注意事項

- 「ホットスワップ」とは、筐体の電源がオンの間にハードディスク ドライブの取り外しや交換を行うことを意味します。
- 動作中は、最適な気流を維持するためにハードディスク ドライブをスロットに収めておく必要があります。気流とファイルのパフォーマンスは温度により調整されます。
- ハードディスク ドライブを取り扱う際には、すべての標準 ESD 注意事項を遵守してください。

ハードディスク ドライブの交換

障害が発生したハードディスク ドライブに保証が適用されている場合、必ず [LaCie サポート](#) に連絡して交換ディスクを入手してください。

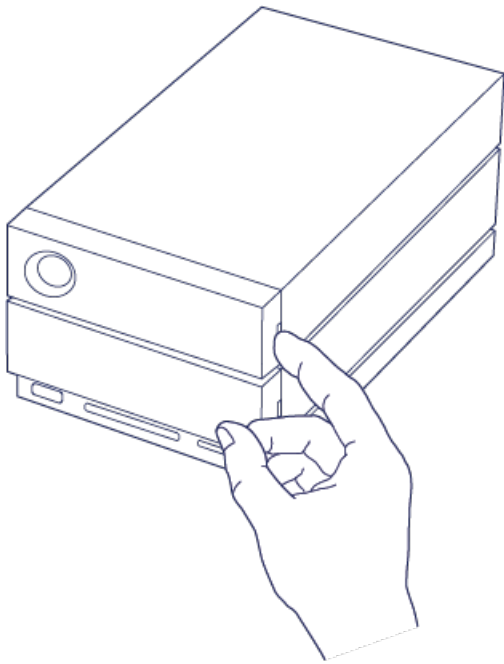
新しいハードディスク ドライブを追加する場合や保証対象外のハードディスク ドライブを交換する場合は、2big Dock での使用向けに最適化された HDD を選択することを推奨します。big シリーズの LaCie 直接接続型ストレージデバイスと互換性のあるモデル番号の一覧は、[ここをクリック](#)してください。

1 つのハードディスク・ドライブを交換するためにデバイスの電源をオフにする必要はありません。

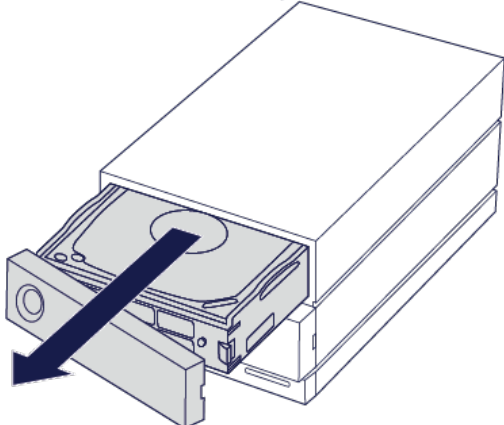
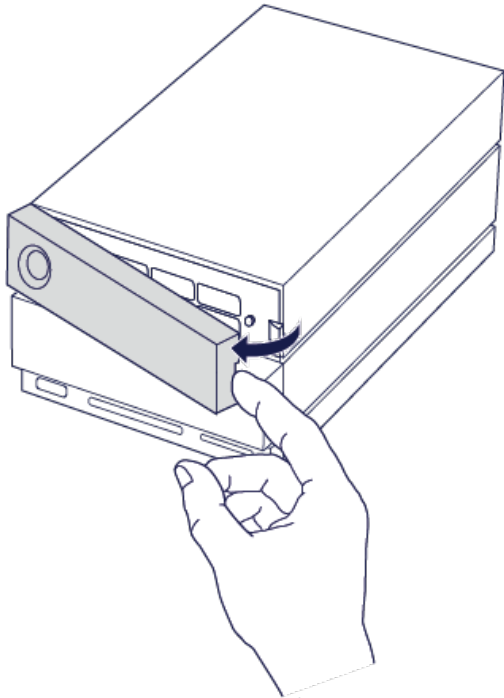
i 重要な情報: 故障したハードディスク ドライブは、同等またはそれ以上の容量を持つハードディスク ドライブと交換してください。

i 重要な情報: ハードディスク ドライブを取り扱う際には、必ずクッション性のある平面の上に置いて保管してください。

1. 交換するハードディスク ドライブを探して、ディスク トレイの右側にある小さな穴に人差し指を当てます。

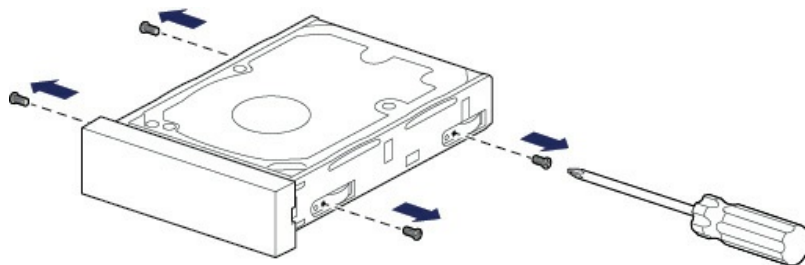


2. 人差し指を筐体から静かに引き、しっかりとつかんだままハードディスク ドライブを SATA コネクタから外します。ハードディスク ドライブが緩くなったら、両手で持ってスロットから取り外します。

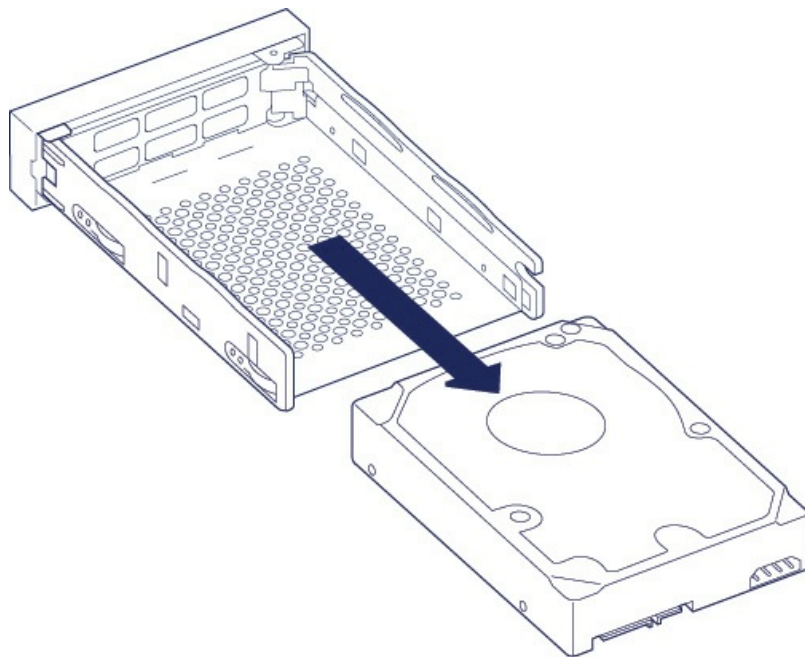


3. 障害が発生したハードディスク ドライブをディスク トレイごと交換する場合、手順 4 へ進みます。同じディスク トレイを使用してハードディスク ドライブを交換する場合は、次の手順に従います。

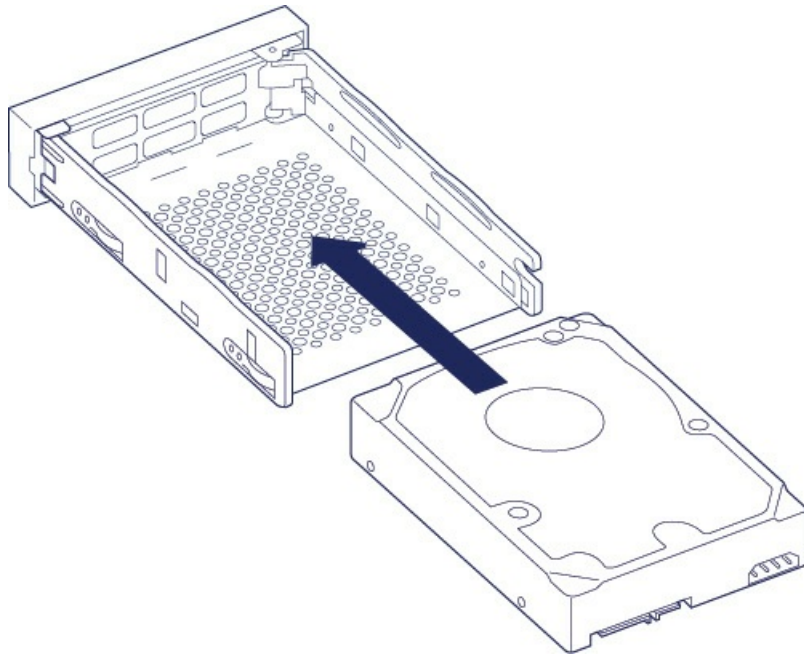
- プラスのネジ回しを使って、4つのスロットから4本のネジすべてを慎重に取り外します。



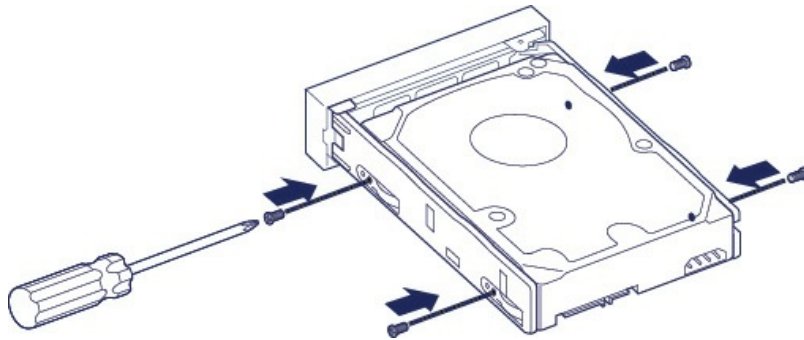
- 静かにディスクをスライドさせてトレイから抜き出します。



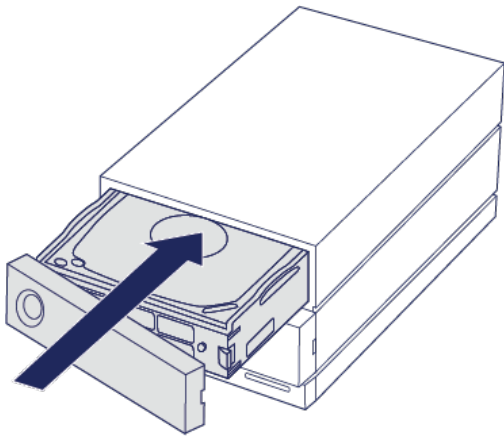
- ハンドルを左下にして、水平な作業場所に空のディスクトレイを置きます。
- 通常、ディスクの片側にはラベルがあり、反対側にはプリント基板があります。ラベル側を上にして、ディスクトレイ内にハードディスクをそっと置きます。SATAコネクタを右側にして置きます。4つのネジスロットが、ディスクの4つのネジ穴に整合しているはずです。

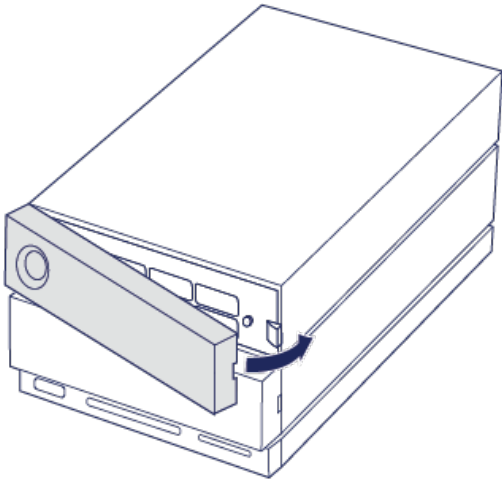


- プラスのネジ回しを使って、4本のネジを慎重に4つのスロットに取り付けます。ネジをスロットに無理やり押し込まないようにしてください。スロットへのネジの取り付けがきつすぎると、後で取り外すことが難しくなり、ネジの歯がつぶれてしまいます。



4. ディスクを取り付けたディスクトレイを、空のディスクスロットに慎重に挿入します。トレイがカチッとハマるまで、ディスクトレイのハンドルをそっと押し込みます。





RAID 構成の管理方法については、[RAID の管理](#)を参照してください。

アクティブな RAID アレイのメンバーであるハードディスク ドライブを交換すると、ハードディスク ドライブの LED が赤色と青色に点滅し、RAID がデータを同期中であることを示します。LaCie 2big Dock ストレージの使用は続けられますが、同期が完了するまでパフォーマンスは低下します。

LaCie 2big Dock 筐体: サービス不能なコンポーネント

シャーシ内のコンポーネントはホットスワップ可能ではなく、LaCie 認定サービス センター以外の場所ではサービスを行えません。カバーを取り外すと製品の保証は無効になります。また、筐体内のいずれかの部品の取り外し、交換、変更、または筐体内のコンポーネントに関する作業を行うと、製品の保証は無効になります。ハードウェアのエラーや障害が発生した場合、[LaCie サポート](#)に連絡して助力を受けてください。

フォーマットおよびパーティション

ドライブをフォーマットするときは、コンピュータのオペレーティング システムでディスクのデータを消去し、ディスクのエラー チェックを行い、新しいデータを受け取るためのディスクを用意します。ファイル システム フォーマットを変更するためにドライブをフォーマットして (下記を参照)、ドライブが PC または Mac のオペレーティング システムに対応するようにします。



Mac の場合の注意事項: LaCie デバイスは、工場出荷時に Mac 向けの HFS+ としてフォーマットされています。RAID 0 を使用して最適なパフォーマンスが得られるように、デュアル ディスクの構成になっています。



Windows の場合の注意事項: Windows は HFS+ に対応していないので、デバイスを初めて接続したときにディスクの設定とフォーマットが必要です。LaCie RAID Manager で現在の RAID アレイを削除して新しい RAID アレイを作成する必要があります。2big Dock との LaCie RAID Manager の使用方法については、[RAID の管理](#)を参照してください。新しいアレイを作成したら、パーティションの作成とフォーマットが必要です。

! **警告:** フォーマットを行うと、ストレージ デバイスの全データが消去されます。LaCie は、ストレージ デバイスの全データをバックアップしてからフォーマット処理を開始することを強く推奨します。LaCie ストレージ デバイスのフォーマット、パーティション、または使用において失ったデータについては、LaCie は一切責任を負いません。

ファイル システム フォーマットについて

NTFS: これは、Windows のネイティブ ファイル システムであるため、NTFS で作成されたボリュームは、Windows を実行するコンピュータで読み書きすることができます。Mac OS は NTFS ボリュームを読み取ることはできませんが、ネイティブに書き込むことはできません。

Mac OS 拡張 (HFS+): Mac にネイティブなハードディスク ドライブ ファイル システムです。Windows は HFS+ (ジャーナリング) ハードディスク ドライブをネイティブに読み書きすることができません。

exFAT: 一般的に Mac と Windows に対応。exFAT は、ジャーナリングされたファイル システムではないため、エラーが発生した場合、あるいはドライブをコンピュータから不適切に取り外した場合に、データ破損のリスクが高くなります。

FAT32: Mac と Windows に対応。ただし、FAT32 は低容量のハードディスク ドライブ向けに設計された古いファイル システムであり、最新のハードディスク ドライブやオペレーティング システムには推奨されません。FAT32 のパーティションは、Windows PC 上でのフォーマットでは、32GB まで対応可能です。

ファイル システム フォーマットの選択方法

次の場合は **NTFS** を使用します。

ストレージ デバイスが Windows PC に接続されている。

次の場合は **HFS+** を使用します。

ストレージ デバイスが Mac に接続されている。

次の場合は **exFAT** を使用できます。

ストレージ デバイスが Mac と Windows コンピュータで共有されている。

次の場合は **FAT32** を使用します。

ストレージ デバイスが古い Windows および Mac コンピュータに接続されている。FAT32 は最新のオペレーティング システムやコンピュータには推奨されません。

フォーマット手順

以下の手順は、ストレージ デバイスのフォーマットやパーティション設定を行うときに役立ちます。



注: ストレージ デバイスのフォーマットとパーティションについては、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

Mac

Mac OS X 10.11 以降

1. Finder を開き、[アプリケーション] > [ユーティリティ] > [ディスク ユティリティ] へ進みます。
2. 左側にあるサイドバーで、LaCie 2big Dock のドライブを選択します。
3. [消去] を選択します。
4. ダイアログ ボックスが開きます。ドライブの名前を入力します。これは、ドライブがマウントされたときに表示される名前です。
5. [フォーマット] は、[OS X 拡張 (ジャーナリング)] を選択します。
6. [方式] は、[GUID パーティション マップ] を選択します。
7. [消去] をクリックします。
8. ディスク ユティリティでドライブがフォーマットされます。フォーマットが終了したら、[完了] をクリックします。

OS X 10.9 ~ 10.10

1. Finder を開き、[アプリケーション] > [ユーティリティ] > [ディスク ユティリティ] へ進みます。
2. 左側にあるサイドバーで、容量を表示する LaCie 2big Dock ドライブを選択します。
3. [ディスク ユティリティ] ウィンドウで、[パーティション] タブを選択します。
4. [パーティションのレイアウト] で、[1 パーティション] を選択します。
5. ドライブの名前を入力します。これは、ドライブがマウントされたときに表示される名前です。
6. [フォーマット] は、[OS X 拡張 (ジャーナリング)] を選択してください。
7. [オプション] をクリックします。[GUID パーティションマップ] を選択して、[OK] をクリックします。
8. [適用] をクリックします。
9. このプロセスはデータを破棄するもので、現在ドライブに保存されているデータはすべて削除されることを伝え

るダイアログが表示されます。

10. [パーティション] を選択し、フォーマット処理を終了します。

Windows

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認します。
2. [検索] へ進み、「diskmgmt.msc」と入力します。結果から、[ディスク管理] をダブルクリックします。
3. [ディスクの管理] ウィンドウの中央に表示されるストレージ デバイスの一覧で、お使いの LaCie デバイスを探します。
4. フォーマットできるパーティションでなければなりません。現在フォーマット済みの場合は、パーティションを右クリックし、[削除] を選択します。
5. 新しいパーティションを作成するには、ボリュームを右クリックし、[新規シンプル ボリューム] を選択します。[新規シンプル ボリューム] ウィザードが表示されたら、画面上の指示に従います。

よくある質問

LaCie ハードディスク ドライブの設定および使用には、下記がよくある質問を参考にしてください。さらにサポートが必要な場合は、[LaCieカスタマー サポート](#)にお問い合わせください。

すべてのユーザー

問題: ファイル転送が遅い。

Thunderbolt 3/USB

Q: ケーブルの両端がしっかり接続されていますか?

A: ケーブルの接続に関しては、下記のトラブルシューティングのヒントを参照してください。

- ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにきちんと取り付けられていることを確認してください。
- LaCie 2big Dock をコンピュータから安全に取り出してから、ケーブルを切り離します。10 秒待ってから、LaCie 2big Dock をコンピュータに再度接続します。

Q: 他の Thunderbolt 3 デバイスまたは USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか?

A: 他のデバイスをすべて取り外し、ドライブのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。

Thunderbolt 3

Q: デバイスがコンピュータの Thunderbolt 3 USB-C ポートまたはハブに接続されていますか?

A: LaCie 2big Dock を、Thunderbolt 3 デバイスに対応しているコンピュータの USB-C ポートに接続します。USB-C ポートの横に、Thunderbolt 3 対応を示す雷のアイコンが表示されている必要があります。

Q: コンピュータまたはオペレーティング システムは Thunderbolt 3 に対応していますか?

A: Thunderbolt 3 の互換性に関する情報については、お使いのコンピュータおよびオペレーティング システムの説明書をご覧ください。

USB

Q: デバイスがコンピュータの Hi-Speed USB 2.0 ポートまたはハブに接続されていますか?

A: ハードディスク ドライブが USB 2.0 ポートに接続されている場合、パフォーマンスの低下は異常ではありません。LaCie 2big Dock USB のパフォーマンスは、USB 3.1 ポートまたは SuperSpeed USB 3.0 ポートに接続すると大幅に向上します。これ以外の場合、LaCie 2big Dock は低速の USB の転送速度で動作します。

問題: LaCie 2big Dock をコンピュータに接続したが、電源がオンにならず、LaCie RAID Manager にデバイスが表示されない。

Q: どのようなケーブルやポートで LaCie 2big Dock とコンピュータが接続されていますか？

A: 適切なポートが適切なケーブルで接続されていることを確認してください。Thunderbolt 3 を使用して接続している場合は、Thunderbolt 3 ケーブルの一方の端が LaCie 2big Dock のいずれかの Thunderbolt 3 ポートに接続され、ケーブルのもう一方の端がコンピュータの Thunderbolt 3 ポートに接続されていることを確認してください。Thunderbolt 3 ポートは、USB-C ポートの横に雷のアイコンがある USB-C ポートです。

コンピュータに Thunderbolt 3 ポートがない場合は、LaCie 2big Dock の USB 3.1 ポートとコンピュータの USB 3.1 ポートを接続してください (Thunderbolt 3 ケーブルを使用してください)。LaCie 2big Dock の Thunderbolt 3 ポートを Thunderbolt 3 に対応していないコンピュータの USB-C ポートに接続した場合、ストレージへのアクセスができないことにご注意ください。LaCie 2big Dock の USB 3.1 ポートをコンピュータの Thunderbolt 3 ポートに接続することはできますが、Thunderbolt 3 のメリットは失われます。この接続では、複数アレイと最大 40Gb/s の転送速度という Thunderbolt 3 の能力ではなく、最大 10Gb/s の転送速度で 1 つのアレイを使用することのみ可能です。

USB 接続を使用してストレージが表示されているにもかかわらず Thunderbolt 接続が動作しない場合は、LaCie RAID Manager がコンピュータにインストールされていることを確認してください。LaCie RAID Manager のインストーラには、コンピュータが Thunderbolt 接続のストレージを認識できるようにするための重要なドライバが含まれています。インストーラは、[LaCie RAID Manager](#) でダウンロードできます。

問題: RAID レベルを変更したい。

Q: RAID レベルを変更する方法を教えてください。

A: LaCie RAID Manager を使用して、LaCie 2big Dock のストレージを管理できます。インストーラをダウンロードするには、[LaCie RAID Manager](#) にアクセスしてください。アプリケーションの使用方法については、[RAID の管理](#)を参照してください。

問題: RAID の同期中または初期化中に LaCie 2big Dock からコンピュータを切断してしまった。

Q: RAID の同期中または初期化中にコンピュータを切断できますか？

A: はい。同期や初期化は、コンピュータが LaCie 2big Dock から切断されても、中断されずに続行されます。また、LaCie 2big Dock は同期中や初期化中に節電モードや電源オフにできます。筐体内に同じハードディスクドライブがある場合は、デバイスの電源がオンになると操作が続行されます。詳細は、[操作](#)を参照してください。

問題: Thunderbolt 3 デイジーチェーンに追加したい USB-C ハードディスクドライブがある。

Q: Thunderbolt 3 デイジーチェーンに USB-C ハードディスクドライブを取り付けることはできますか？

A: はい。USB デバイスにはデイジーチェーンを延長するための 2 つ目のポートがないため、USB-C ハードディスクドライブを Thunderbolt 3 デイジーチェーンの終端に追加してください。USB-C デバイスを Thunderbolt 3 デイジーチェーンに追加しても Thunderbolt 3 デバイスにはならないという点にご注意ください。USB-C デバイスのパフォーマンスは、デバイスの能力の範囲内にとどまります。たとえば、USB 3.1 Gen 2 ハードディスクドライブの転送速度は最大 10Gb/s ですが、Thunderbolt 3 デイジーチェーンの終端に追加された USB 3.1 Gen 1 ハー

ドディスク ドライブでは最大 5Gb/s です。

問題: ハードディスク ドライブのパスワード保護や暗号化が必要である。

Q: Thunderbolt 3 デイジー チェーンに USB-C ハードディスク ドライブを取り付けることはできますか?

A: はい。ハードディスク ドライブまたは個別のフォルダやファイルをパスワードで保護できます。パスワード保護には多くのサードパーティ ソリューションがあります。ただし、LaCie ではサードパーティ アプリケーションをテストしていないため、それらを保証することはできません。

Windows のバージョンによっては、ハードディスク ドライブをパスワードで保護できる BitLocker と呼ばれるユーティリティが内蔵されています。BitLocker の詳細については、[Microsoft のサポート文書](#)を参照してください。

Q: ハードディスク ドライブを暗号化できますか?

A: はい。ハードディスク ドライブは暗号化できます。暗号化には多くのサードパーティ ソリューションがあります。ただし、LaCie ではサードパーティ アプリケーションをテストしていないため、それらを保証することはできません。

Windows のバージョンによっては、ハードディスク ドライブを暗号化できる BitLocker と呼ばれるユーティリティが内蔵されています。BitLocker の詳細については、[Microsoft のサポート文書](#)を参照してください。

問題: ファイル転送のエラー メッセージが出る。

Q: FAT 32 ボリュームへのコピー中、「Error -50」というメッセージが表示されましたか?

A: ファイルまたはフォルダをコンピュータから FAT 32 ボリュームにコピーする場合、名前の中にコピーできない文字があります。コピーされない文字には次のようなものがあります (ただし、これだけには限りません)。? < > / \ :

ファイルとフォルダを調べ、このような文字が名前に使われていないことを確認してください。

この問題が繰り返し生じる場合、または使用不可能な文字が見つからない場合は、ドライブを NTFS (Windows の場合) または HFS+ (Mac の場合) に再フォーマットすることを検討してください。[フォーマットおよびパーティション](#)を参照してください。

問題: DisplayPort で HDMI ディスプレイが表示されない。

Q: DisplayPort 拡張ポートに接続したときに HDMI ディスプレイが正しく表示されないのはなぜですか?

A: LaCie 2big Dock の DisplayPort 1.2 は、DP++ to HDMI アダプタに対応していません。DP 1.2 to HDMI アダプタをお持ちでない場合に HDMI ディスプレイと接続するには、USB-C to HDMI アダプタ (同梱されていません) を使用して LaCie 2big Dock とディスプレイをデイジー チェーン接続することを推奨します。このような構成は、LaCie 2big Dock が Thunderbolt ケーブルでコンピュータと接続されている場合のみ可能です。

Mac

問題: ドライブのアイコンがデスクトップに表示されない。

Q: Finder が、デスクトップ上でハードディスク ドライブを非表示にするように設定されていますか？

A: Finder で [環境設定] > [一般タブ] > [これらのアイテムをデスクトップに表示] へ進みます。[ハード ディスク] が選択されていることを確認します。

Q: ドライブは、オペレーティング システムにマウントされていますか？

A: [ユーティリティ] > [ディスク ユーティリティ] へ進み、[ディスク ユーティリティ] を開きます。左側の欄にドライブがリストアップされている場合は、Finder の環境設定を確認し、デスクトップに表示されない理由を確認します (上記質問を参照してください)。

Q: お使いのコンピュータは、このドライブを使用するためのシステム最小要件を満たしていますか？

A: 対応するオペレーティング システムのリストについては、製品のパッケージを参照してください。

Q: お使いのオペレーティング システム向けの正しいインストール方法に従いましたか？

A: [LaCie 2big Dock Thunderbolt 3 の接続](#) でインストール方法を確認してください。

Windows

問題: ドライブのアイコンが [コンピュータ] に表示されない。

Q: ドライブが [デバイス マネージャ] に表示されていますか？

A: すべてのドライブは、[デバイス マネージャ] 内で、最低でも 1 か所には表示されます。

[検索] へ進み、「デバイス マネージャ」と入力してデバイス マネージャを起動します。必要に応じて [ディスク ドライブ] セクションを確認し、プラス記号をクリックしてデバイスのリスト全体を表示します。ドライブが表示されているかどうかははっきりしない場合は、ドライブを安全に取り外してから再度接続してください。変化する項目が、LaCie ハードディスク ドライブです。

Q: ドライブの横に、通常と異なるアイコンが表示されていませんか？

A: Windows デバイス マネージャでは通常、周辺機器の不具合情報が表示されます。[デバイス マネージャ] は、ほとんどの問題のトラブルシューティングに役立ちますが、正確な原因や正しい解決策が示されない場合もあります。

ハードディスク ドライブの隣の見慣れないアイコンにより、問題が明らかになる場合もあります。たとえば、デバイスの種類によって、通常のアイコンではなく、感嘆符、疑問符、または X で問題が表示されます。アイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。[一般] タブには、デバイスが期待通りに動作していない原因として考えられる内容が表示されます。

法規制順守

FCC 規格準拠

本装置は FCC 規格パート 15 に準拠しており、使用する際には次の 2 つの条件に従う必要があります。(1) 本装置が有害な妨害を引き起こさないこと。(2) 本装置は望ましくない操作を引き起こす可能性のある、受信したすべての妨害を許容すること。

FCC クラス A に関する情報

本装置は、FCC 規則パート 15 に定められたクラス A デジタル装置に関する規制要件の試験に合格し、同規制に準拠することが証明されています。これらの規制は一般家庭に取り付けた場合に、有害な障害に対して適切な保護を提供することを目的としています。本装置は電磁波を発生、使用、放射するため、指示どおりにインストールおよび使用されていない場合、無線通信に有害な妨害を招く可能性があります。ただし、特定のインストールにおいて妨害が生じないという保証はありません。

本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉をもたらす場合 (これは本装置の電源のオン/オフを切り替えることで確認可能です)、次の解決方法を試行することが推奨されます。

- 受信アンテナの向き、位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されているものとは異なる系統のコンセントに本装置を接続する。
- 販売代理店またはラジオ/テレビの技術者に相談する。

本装置は FCC 規格パート 15 に準拠しており、使用する際には次の 2 つの条件に従う必要があります。(1) 本装置が有害な妨害を引き起こさないこと。(2) 本装置は望ましくない操作を引き起こす可能性のある、受信したすべての妨害を許容すること。

FCC の注意

コンプライアンスに対する責任を担うパーティからの明確な承認を得ることなく本装置に改変を加えると、ユーザーは本装置を操作する権利を失うことがあります。

重要: FCC による被ばくについての声明文

本装置は制御不能な環境に対する FCC 放射線被ばくに関する制限に準拠しています。本装置は、ラジエーターとユーザーとの間隔が少なくとも 20cm 離れるようにインストールし、この状態で操作する必要があります。本発信機を他のアンテナまたは発信機と同じ場所に置いたり、一緒に動作させないでください。利用可能なチャンネル数

や周波数帯は国によって異なるため、ファームウェアは出荷先の条件に一致するよう工場プログラミングされています。ファームウェアの設定にエンドユーザーがアクセスすることはできません。

カナダ産業省

本装置はカナダ産業省規格 RSS-210 に準拠しており、使用する際には次の 2 つの条件に従う必要があります。(1) 本装置が有害な妨害を引き起こさないこと。(2) 本装置は望ましくない操作を引き起こす可能性のある、受信したすべての妨害を許容すること。

Ce dispositif est conforme à la norme CNR-210 d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes: (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

モバイル機器の使用に関する重要な注意点

被ばくについての声明文: 本装置は制御不能な環境に対する IC 放射線被ばくに関する制限に準拠しています。本装置は、ラジエーターとユーザーとの間隔が少なくとも 20cm 離れるようにインストールし、この状態で操作する必要があります。

Note Importante pour l'utilisation de dispositifs mobiles

Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

欧州 - EU 適合宣言

本装置は EMC 指令 2004/108/EC の基本要件に準拠しています。EMC 指令 2004/108/EC の基本要件に準拠しているという仮定を証明するために、以下の試験方法が適用されました:

- EN 60950-1:2006/AC:2011: 情報処理機器 - 安全性 - パート1: 一般要件
- EN 55022: 2010/AC:2011: 情報処理機器 - 無線周波妨害特性
 - 限度値および測定方法
- EN 55024: 2010: 情報処理機器 - イミュニティ特性 - 限度値および測定方法

Česky [チェコ語]

LaCie tímto prohlašuje, že tento direct attached storage device je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 2004/5/ES.

Dansk [デンマーク語]	Undertegnede LaCie erklærer herved, at følgende udstyr direct attached storage device overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 2004/5/EF.
Deutsch [ドイツ語]	Hiermit erklärt LaCie, dass sich das Gerät direct attached storage device in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 2004/5/EG befindet.
Eesti [エストニア語]	Käesolevaga kinnitab LaCie seadme direct attached storage device vastavust direktiivi 2004/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.
English [英語]	Hereby, LaCie, declares that this direct attached storage device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2004/5/EC.
Español [スペイン語]	Por medio de la presente LaCie declara que el direct attached storage device cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 2004/5/CE.
Ελληνική [ギリシャ語]	ΜΕ ΤΗΝ ΠΑΡΟΥΣΑ LaCie ΔΗΛΩΝΕΙ direct attached storage device ΣΥΜΜΟΡΦΩΝΕΤΑΙ ΠΡΟΣ ΤΙΣ ΟΥΣΙΩΔΕΙΣ ΑΠΑΙΤΗΣΕΙΣ ΚΑΙ ΤΙΣ ΛΟΙΠΕΣ ΣΧΕΤΙΚΕΣ ΔΙΑΤΑΞΕΙΣ ΤΗΣ ΟΔΗΓΙΑΣ 2004/5/ΕΚ.
Français [フランス語]	Par la présente LaCie déclare que l'appareil direct attached storage device est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 2004/5/CE.
Italiano [イタリア語]	Con la presente LaCie dichiara che questo direct attached storage device è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 2004/5/CE.
Latviski [ラトビア語]	Ar šo LaCie deklarē, ka direct attached storage device atbilst Direktīvas 2004/104/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.
Lietuvių [リトニア語]	Šiuo LaCie deklaruoja, kad šis direct attached storage device atitinka esminius reikalavimus ir kitas 2004/104/EB Direktyvos nuostatas.
Nederlands [オランダ語]	Hierbij verklaart LaCie dat het toestel direct attached storage device in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 2004/104/EG.
Malti [マルタ語]	Hawnhekk, LaCie, jiddikjara li dan direct attached storage device jikkonforma mal-ħtiġijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn rilevanti li hemm fid-Dirrettiva 2004/104/EC.
Magyar [ハンガリー語]	Alulírott, LaCie nyilatkozom, hogy a direct attached storage device megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 2004/104/EC irányelv egyéb előírásainak.
Polski [ポーランド語]	Niniejszym LaCie oświadcza, że direct attached storage device jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 2004/104/EC.
Português [ポルトガル語]	LaCie declara que este direct attached storage device está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 2004/104/CE.

Slovensko [スロベニア語]	LaCie izjavlja, da je at direct attached storage device v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 2004/104/ES.
Slovensky [スロバキア語]	LaCie týmto vyhlasuje, že direct attached storage device spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 2004/104/ES.
Suomi [フィンランド語]	LaCie vakuuttaa täten että direct attached storage device tyyppinen laite on direktiivin 2004/104/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.
Svenska [スウェーデン語]	Härmed intygar LaCie att denna direct attached storage device står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 2004/104/EG.

コンセント

! 注意: 必ず製品に同梱されている電源ケーブルを使用してください。



データ損失を防止するため、製品を取り外す際にはオペレーティング システムの手順に従い、正しい方法で切断してください。